

KITADAITO AIRPORT

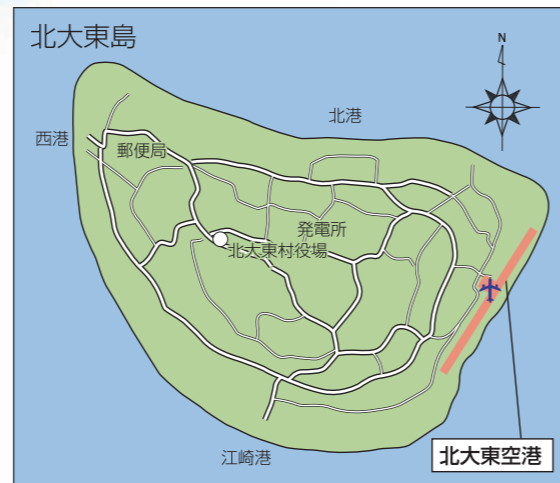
■空港の概況

北大東空港は、昭和46年4月米国民政府援助資金により緊急着陸用飛行場（主に救急患者の輸送）として建設された。その後、既設コーラル舗装を乳剤舗装で施工した。

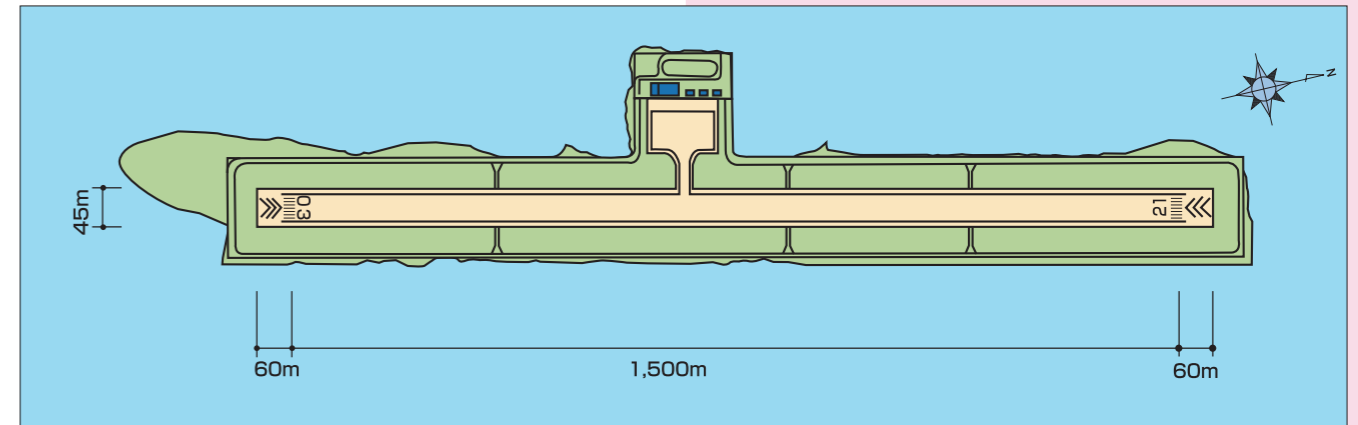
昭和51年度から航空法に基づく大幅な改修工事を行い、昭和53年6月滑走路800mで供用開始した。

当時、北大東—那覇間に、DHC-6型機が就航していたが、悪天候や横風の影響を受けやすく欠航が多かった。そのため機材の大型化に対応する空港として拡張整備し、平成9年10月に滑走路1,500mで供用開始した。

■位置図



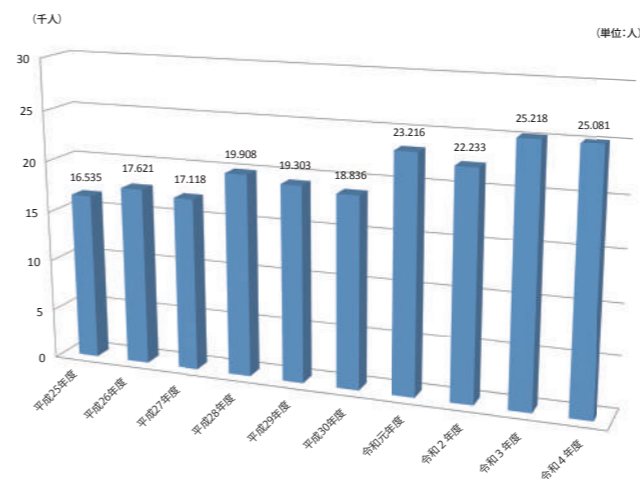
■平面図



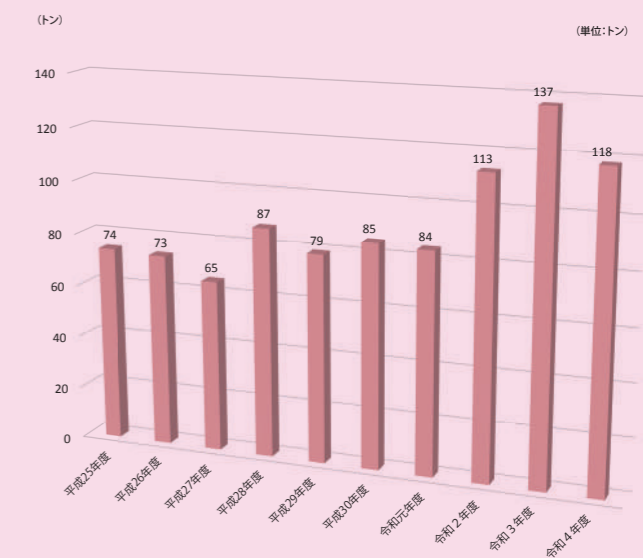
▲ターミナルビル

■航空輸送実績

旅客数の推移



貨物量の推移



■沿革

- S.46. 4. 1 緊急着陸用飛行場として建設
- S.47.11.14 飛行場現況届告示 (R/W760m)
- S.52. 3.12 北大東空港設置許可
(R/W800m、設置者：沖縄県)
- S.52. 3.18 第三種空港に政令指定
- S.53. 6.30 供用開始 (R/W800m)
- H. 5.11. 7 施設変更 (R/W800m→1,500m) 許可
- H. 9.10. 9 供用開始 (R/W1,500m)
- H.20. 6.18 地方管理空港に政令指定 (法改正に伴う)

■空港諸元

項目	概要
種別	地方管理空港
設置管理者	沖縄県
所在地	島尻郡北大東村
標点位置	北緯25° 56' 41" 東経131° 19' 37"
標高	21.6m
空港面積	358,618㎡
着陸帯	1,620m×150m D級
滑走路	1,500m×45m LA-4 N25°29'24"E：真方位
誘導路	77.5m×18m
エプロン	7,700㎡ プロペラ機用 2バース
航空灯火	飛行場灯台、進入角指示灯、滑走路灯、滑走路末端識別灯、誘導路灯、風向灯、滑走路末端灯
航行援助施設	—
駐車場	2,390㎡ 49台
Tビル面積	715.00㎡
運用時間	08:00~18:00 (10時間)

■路線別就航状況

(令和5年11月現在)

路線	航空会社	就航機種	日便数	所要時間
那覇	RAC	DHC-8	1	1時間05分
南大東	RAC	DHC-8	1	20分

市町村概況

行政区	人口(人) (R3.1.1現在)	世帯数(世帯) (R3.1.1現在)	面積(km ²) (R3.10.1現在)
北大東村	572	280	13.07